

## 熊本におけるビジネス人材の育成

鈴木 克明（社会文化科学研究科）、都竹 茂樹（政策創造研究教育センター）、  
平岡 斉士（社会文化科学研究科）、天野 慧（政策創造研究教育センター）

連携先：熊本経済同友会

文部科学省は産業競争力強化のために、大学と産業界の協働による社会人の学び直しプログラムの構築を推進している。とくにグローバル力、イノベーション力を身につけた優秀な人材の育成は、我が国の将来にとっても非常に重要かつ喫緊の課題である。そこで、本事業では熊本県内企業の人材育成担当者および責任者を対象として、教育・研修の専門的知見を体系化したインストラクショナルデザインスキルの養成に取り組んだ。研修会参加者からの満足度は高く、より専門的、頻繁な研修の開催を求める声が寄せられているが、予算的な課題などのため広く実施することが難しい。そこで本事業の支援のもと研修会を幅広く実施し、地域の課題解決に貢献したいと考える。

具体的には、効果的・効率的・魅力的な研修スキルを習得することを目的に、企業の人材育成担当者を対象に、「研修設計入門」セミナーを2015年8月（参加者26名、参加企業15社）、2016年2月（参加者31名、参加企業17社）に2度実施した。アンケートの結果、研修に対する満足度は高く、参加者の業務に結びつけた研修を実施することができた。また、2015年12月に、熊本経済同友会の主催する講演会で、経営者層に対して効果的・効率的・魅力的な人材育成の啓発活動を行った。

前年度の取り組み実績を踏まえて、職場での行動変容を促す研修システムの構築に取り組んだ。熊本経済同友会と連携し、研修会後の職務実践の調査方法およびパフォーマンス支援のあり方を検討し、取り組みの充実を図った。

本事業の遂行によって、業務・成果に直結しない研修が減少し、より成果の見込める研修の増加、ひいては熊本県内に優秀な人材の増加、企業の成果も期待される。これらの実績をもとに、将来的には遠隔で実施できる研修も構築し、熊本県内、我が国に産業競争力の強化に資する人材の育成にも貢献したいと考える。



写真14 講義の様子



写真15

受講者同士のディスカッションの様子